



第2660地区



WEEKLY REPORT

大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創 立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 (〒542-0086) 北炭屋町ビル
Tel. (06) 6244-1008 Fax. (06) 6244-1010

Web: <http://sembarotary.club/> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例 会 毎週月曜日・12時30分

ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111

会長: 澤田 宗久 幹事: 岡本 茂 会報広報委員長: 日比 敬史

四つのテスト/言行はこれに照してから

I. 真実かどうか II. みんなに公平か

III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1216回 例会 2015年(平成27年)11月2日

(ロータリー財団月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 北野 克己 SAA)

- ロ-タリーソング 「君が代」「四つのテスト」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 11月お誕生月会員お祝い
- 委員会卓話 「ロータリー財団」 甚田 隆康 委員長
- 理事会 4階「蘭の間」13:40～
- シンガポールRC 歓迎レセプション 31階「カトレア」18:30～20:30

前回(10月26日)例会記録

◇プログレス 北野 克己 SAA

・故郷の空

・四季の歌

・里の秋

1. 来客紹介 大磯 隆一 親睦委員

ゲスト:3名 地区外:0名 地区内:2名 合計:5名

ゲスト:映画監督/映像クリエイター/大阪芸術大学教授 田中 光敏 様・高岡 英文 様・毛利 万里 様

2. 会長の時間 澤田 宗久 会長



来る12月5日ロードショウの「海難1890」の映画監督の田中光敏様に卓話して頂きます。

この映画は日本とトルコの合作であります。

1890年9月オスマン帝国の親善訪日使節団を乗せた軍艦「エルトゥール号」が帰国の途中に和歌山県沖(串本町)で台風に合い、船が大破して沈没し、600名以上が嵐の海に投げ出され500名以上の死者を出し生存者は69名。当時としては世界規模の海難事故となりました。

その時、和歌山の漁師達が荒れ狂う海に飛び込み、見ず知らずの外国人を助けた行動はトルコ国民に感銘を与え、後にトルコの教科書にも取り上げられています。この救命活動がトルコと日本が友情で結ばれる原点になりました。それから後、1985年3月、イラン・イラク戦争が長期化する中サダム・フセインによる、イラン上空の無差別攻撃の開始直前に、テヘランに残された邦人300名以上がトルコのオザル首相の英断により、救出されました。これらの一連の出来事を映画化した素晴らしい作品です。

私は先週、報道関係者向けの試写会に行きまして。2時間10程の大作ですが、始まりから最後まで、涙・涙の連続でした。日本人が持っている「大和魂」と言うか「武士道」を感じました。

両国の人々が、それぞれ人を想う気持ちによって成しえた、奇跡と希望であります。言葉や文化の違いを超えた友情と絆と真心を感じる作品です。

まさしく、ロータリーの精神であり、4つのテストそのものであります。ロータリアンはもとより、特に子どもさんに観させて頂きたいと思います。歴史の勉強にもなり、人としての生き方を教えてくれます。人の為に行動する喜びと、真心の大切さを感じてもらえれば幸いです。全ての人に観て欲しい感動の超大作です。

この感動を皆様と共有したいと思いますので、この映画のチケットを船場RCの会員の方々に私からプレゼントしたいと思います。

12月5日(土)から全国一斉ロードショーです。

3. 幹事報告 岡本 茂 幹事

①来週の例会(11月2日)には、姉妹クラブのシンガポールロータリークラブの方々が出席されます。また、夜のレセプションパーティには、当クラブからもそれぞれ22名の会員及びご家族の参加を予定しています。盛大な例会、パーティーになりますよう、ご協力をお願いします。

4. 委員会報告

◎会員増強委員会 岡本 真太郎 委員長

過日、澤田会長のご紹介で体験例会へご参加頂きました上月 環さんですが、10月21日正式に入会の申し入れがありましたことを、ご報告申し上げます

目標数字までは、まだまだでございます。

皆様の引き続きのご協力、よろしくお願い申し上げます。

5. ニュニコ箱報告 松永 修 親睦委員

高岡 英文様(元船場RC会員)・・・映画海難1890(監督:田中光敏)宜しく御願い致します。

澤田 会員・・・本日映画監督の田中光敏さんに卓話していただきます。宜しくお願い致します。

カンタトーレ 会員・・・長期不在を致しました。ご迷惑をお掛けしました。

岡本(真) 会員・・・林さん、土曜日はありがとうございました。

甚田 会員・・・連続欠席のお詫び。

俣野、井澤、大嶋、杉浦、小山、栗原、宮原、長沼、中村、沖、新川、清水、松永、高階、大磯、北野、松谷、今泉、塩尻、渡辺、藤野、斧原、林、平山、

各会員・・・秋の晴天が続きます。スポーツで身体を鍛えましょう。

6. 出席報告 北野 克己 SAA

会員総数 38名 出席率計算会員数 38名 出席会員数 36名 出席率 95%

第1213回(9月28日) 修正出席率 92%

7. 卓 話 「映画づくりに見える“人を思いやる心”とは」 映画監督/大阪芸術大学教授 田中 光敏 様

【澤田 宗久 会員ご紹介】



10 年前、一通の手紙を受け取りました。

それは大学の同級生で、和歌山県串本町の町長、田嶋君からの手紙でした。

CM ディレクターとして企業の CM 制作を手がけながら、長年の夢であった映画監督として

「化粧師」でデビューし、二作目の映画「精霊流し」の公開を目前に控えた頃でした。

手紙の内容は、彼が町長を務める和歌山県串本町沖で百年以上前に起きた”エルトゥールル号”の遭難事件を映画化できないか、というものでした。

この同級生からの手紙こそが、映画「海難 1890」の第一歩だったのです。

ただ、『映画化は難しい』。率直な私の感想でした。しかし映画を作るものとして、この串本の先人たちの善意の物語を何とか後世に伝えていかなければと思い、田嶋町長と私はこの映画制作を実現するために企画書を作り、動き出しました。大きく動き出したのは串本町での日本トルコ友好 120 周年の記念式典のときでした。式典に出席されていた大企業のトップの方が応援して下さいることになり、県や国が動き出し、映画化実現に向けてのきっかけとなったのです。そして串本町長、和歌山県知事と共に国内だけではなく、もう一方の当事者であるトルコ共和国へのアプローチも開始しました。トルコには十数回行ったでしょうか。最初にお会いしたトルコの大臣が私たちの言葉に賛同してくださり、トルコの国内を大きく動き出すきっかけとなりました。

トルコの大臣をはじめ、トルコの方たちとの出会いは、何か運命のようなものを感じ、胸が熱くなったことを昨日のこのように憶えています。

その後、紆余曲折を繰り返しながら、一昨年 10 月、トルコ訪問中の安倍首相がエルドアン大統領との会談中、日本とトルコの親愛の情の証として、この映画製作を全面的に支援してゆこうと約束してくださったのです。

製作費もトルコ国が全製作費の半分以上を、日本国内のたくさんの企業、日本の国、和歌山県のみなさん、串本町のみなさん、東映の支援・協賛もあって、今年の 12 月 5 日、映画「海難 1890」は全国ロードショー公開されることになりました。(トルコでも全国公開されます。)

皆様には是非この映画をご覧になっていただき、私たちの映画作りへの思い、そして先人たちの時代から今に受け継がれている大切な想い、“真心”を感じ取っていただけたら嬉しく思います。

”積み重なる力は奇跡を起こす”

まさしく映画が完成するまでの道程は、たくさんの人たちの力を借りて不可能と思われたものを可能とし、日本トルコのコラボ映画が完成しました。

”感謝”の一言です。

田中光敏(たなか みつとし) (映画監督・映像クリエイター・大阪芸術大学教授)



昭和 33 年北海道生まれ

大阪芸術大学映像学科卒業後、電通映画社、テレビマンユニオンを経て
1984 年クリエイターズユニオンを設立。

CM ディレクター、企画プランナーとして活動。

A C C 賞、日本放送連盟賞などを受賞する。

映画作品は 2 0 0 2 年「化粧師<けわいし>」(椎名桔平主演)

2 0 0 3 年「精霊流し」(さだまさし原作)

2 0 0 9 年「火天の城」(西田敏行主演) 2 0 1 3 年「利休にたずねよ」(市川海老蔵主演)

<この映画はモントリオール世界映画祭最優秀芸術貢献賞、日本アカデミ・賞最優秀美術賞、
他 9 部門にて優秀賞受賞>

2014 年「サクラサク」(さだまさし原作) そして、本年 1 2 月 5 日話題の大作日本とトルコ合作映画
「海難 1 8 9 0」を公開予定。



☆次回11月9日(月)例会予定

・卓話:栗原会員